

**議員** 新たな事実の発見等により、既に編さんされた史料を再検証する場合の方法及び方針について伺う。

**生涯学習担当部長** 文化財保護審議会や学識経験者を中心に再編さんすることになるが、市民の意見を聞くことも検討したい。

**議員** 市民の研究成果が発見されないまま眠ってしまふことを防ぎたい。成果をくみ上げ検証する仕組みが

### 地域手当の適正化に向けて 国に強く働きかけよ



自由民主クラブ 伊東 光則 議員

**議員** 地域手当は、地域の生活水準を表す指標の一つであると考ええる。本年度の人事院勧告による三鷹市の地域手当の支給割合は10%である。近隣の武蔵野市及び調布市の16%と比較して極端に低いことについて、どのように考えるか。

**市長** 支給割合は、賃金構造基本統計調査による賃金指数のみに基づき決定されており、健全財政を維持する住宅都市という本市の実情からかき離れたものだ。

**議員** 物価や近隣地域の状況等を踏まえた支給割合となっていないことによる影響等について伺う。

**市長** 地域手当は、介護報酬、保育所運営費等国庫負担、

### 子どもたちにとって よりよい自然教室の実施を



自由民主クラブ 土屋 健一 議員

**議員** 川上郷自然の村のあり方について検討が進めら

必要だ。「広報みたか」に情報収集の告知を掲載し、平和施策で取り組みを始めたアーカイブ化事業を、歴史・文化財分野に広げることなども検討できないか。

**教育長** 一定の学術レベルに達した成果を収集する方針で、再編さんの機会に、広く情報提供を呼びかけるなどしていきたい。

〈その他の質問〉三鷹におけるIT教育について



川上郷自然の村

### 空き家の有効活用を進め まちの安全安心の確保を



自由民主クラブ 加藤 浩司 議員

**議員** 市内に点在する空き家は老朽化により防犯・防災・衛生上の深刻な問題となっている。本市では第4次基本計画の中で、平成25年度に空き家対策の条例制定、26年度に運用と定めているが、条例制定が計画より遅れている理由を聞く。

**市長** 国で検討中の「空家対策の推進に関する特別措置法案」と市の条例の方向性が重なっているため、

国の法整備を待って市独自に加えるべき点を検討するため慎重に対応している。

**議員** 空き家対策を進める

を進めているところだ。

**議員** 全校一律の自然教室にも当然意義があるが、三鷹ならではの学園裁量による自然教室を目指すことも画期的であると考ええる。

**教育部長** 全ての学校が同じ施設を利用できるのは効率性、合理性に大きなメリットがある。宿泊施設の分散についてはその利点等を分析しながら検討したい。

**議員** 国の調査では、長期宿泊体験活動は、道徳感や正義感を育み、対人関係面等の課題に対し高い効果を上げているとのことだ。宿泊数を増やしてはどうか。

**教育長** 学習指導要領の改訂により、時間数の確保が難しい。自然教室は子どもたちにとって貴重な体験であり、バランスをとりながら有効に活用できるように検討を進めていきたい。

には、空き家の所有者等に対し適正な管理を求める必要がある。空き家になってから所有者等を探すのでは手間がかかるので、空き家を増やさない取り組みが重要だと考える。所見を聞く。

**市長** 空き家の活用に関する情報提供や、必要な場合は公的機関による借り上げ制度等の活用を検討することも有効だと考えている。

**議員** 転出等の届出の際に空き家となる住宅を確認する仕組みや、施設入所等で空き家になる場合の相談窓口の紹介などの取り組みが

### マイナンバー制度導入に 万全の体制を整えよ



自由民主クラブ 後藤 貴光 議員

**議員** マイナンバー制度導入に向けて、全職員の意識の共有化、市民への説明、進捗管理は、十分に、かつ予定通り進めているか。

**市長** 円滑な導入に向け、検討チームの設置のほか、全職員への周知徹底や研修にも力を入れている。

**議員** 新制度移行は全国同時であり、優良な事業者を三鷹市が確保するために、早期の交渉開始が必要だ。取り組み状況を伺う。

**企画部長** 本市は国の研究会等に参加し、他市より早い情報提供・意見交換・対応依頼が可能であり、事業者と良好な関係にある。

**議員** マイナンバー・住基・市民カードの今後の取

育委員会制度について

ぶことや、転出・転入の際に空き家所有者と利用者の適切なマッチングを行うことなども必要とされている。

**議員** ベネッセの個人情報漏えい事件は、社会に大きな衝撃を与えた。本市はSMS認証を受け、情報セキュリティ基本方針のもと適切に情報管理を行っていること認識するが、セキュリティホール(システム上の盲点)対策について伺う。

**市長** 適時、情報漏えい対策ソフト、機器の追加をし

り扱い及び、各類似カードに維持・更新経費が掛かる非効率さへの対応を伺う。

**企画部長** 住基カードの制度は平成37年末まで残り、各カードは一定期間併存せざるを得ない。将来、マイナンバーカードへの一元化のPRは必要とされている。

**議員** 一部例外的に特定個人情報保護評価の実施が義務づけられない事務の扱いについて考え方を伺う。

**市長** 特定個人情報ファイルを使わないものは一定の免除があるが、その部分も含めた保護が本市の条例の理念になっており、しっかりと対応・管理する。

〈その他の質問〉新たな教

### 民学産公、市民協働で 情報セキュリティに取り組み



自由民主クラブ 吉野 和之 議員

**議員** ベネッセの個人情報漏えい事件は、社会に大きな衝撃を与えた。本市はSMS認証を受け、情報セキュリティ基本方針のもと適切に情報管理を行っていること認識するが、セキュリティホール(システム上の盲点)対策について伺う。

**市長** 適時、情報漏えい対策ソフト、機器の追加をし

る庁内風土ができています。

まちづくり三鷹、三鷹ネットワーク大学、ICT事業者等の地域情報化推進協議会の構成団体と連携を深めながら啓発に取り組む。

〈その他の質問〉ビッグデータ、オープンデータについて/児童・生徒に対する情報モラル教育及びネット依存対策について

### 不正受給防止と就労支援で 生活保護制度の適正運用を



自由民主クラブ 石井 良司 議員

**議員** 本市の生活保護受給者が複数の市から重複受給していた疑いがあると報道されている。所見を聞く。

**市長** 重複受給の報道については心配をかけ恐縮している。今後、マイナンバー制度が施行されることで回避できないかと考えている。

**議員** 市は4年8カ月も生活保護費を継続支給していたことになるが、対応に問題はなかったのか。今の答弁だけでは納得できない。

**第二副市長** 各市で情報を共有するシステムがないことからこうした事態を招いた。引き続き検証する中で、防止策をとっていききたい。

**議員** 外国人に対しても人道的観点から生活保護費を

提供する必要がある。移行することです想定される効果と課題を伺う。

**市長** 安定した接種機会を提供で、肺炎などの感染症の予防や重篤化を防ぎ、健

### 市民の命を守る ワクチン接種の環境整備を



公明党 赤松 大一 議員

**議員** 高齢者にとって肺炎は命に関わる大変に怖い病気だ。現在任意接種である高齢者肺炎球菌ワクチン接種は、10月から定期接種と